

# 大惨事の恐れあり！ ごみ収集車両の火災

平成30年1月11日（木）午前11時20分頃、久慈市内の不燃ごみを収集した車両から火災が発生しました。すぐに消火して確認したところ、灯油が入ったままの石油ファンヒーターが大きく焼損し、ライターも多数含まれていたことから、これらが原因と考えられます。幸いにも、住民や家屋、作業員や車両等に被害はありませんでした。



煙が出ている状況



消火後に燃え残った石油ストーブ

## 過去3年間で4件目の火災

久慈広域管内でのごみ収集車両の火災は、ここ3年間で4件発生し、全て不燃ごみ収集の際でした。いずれも迅速な消火が行われたため大きな被害はありませんでしたが、通行人や家屋に被害が及ぶ大惨事となりかねません。

今後のごみ収集を安全に行うため、住民一人ひとりがルールとマナーを守って適切にごみを排出するようご協力ください。

### ごみ出し前の確認事項

- 正しく分別する
- スプレー缶類はガスを出し、穴を開ける
- ガスレンジやストーブの電池は取り外す
- ストーブの灯油は完全に抜き取る
- ライターは燃えるごみに出す

### スプレー缶類の穴開け時の注意事項

- 風通しが良く火の気のない屋外で行う
- 自分や周りにいる人にかからないよう風向きを確認する
- 穴を開ける前にガスを完全に出し切る
- 一度に大量の穴開けをしない

皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。  
【久慈広域連合 衛生課 TEL:0194-66-9090】